

佐伯「恋ロード」巡ろう



佐伯市恋ロードのマップを手にする佐伯市あまべ商工会の職員

佐伯市の恋のパワースポットを巡って「恋のご祝儀」をもらいませんか。市あまべ商工会と市観光協会上浦、鶴見、米水津、蒲江各支部は市内で恋に効き目があるとされる場所の地図「佐伯市恋ロード」魅惑のパワースポットめぐり」を作製。併せて2月29日まで、キャンペーンを実施している。

パワースポット地図作製

市内には恋のパワースポットが点在。マップには夫婦岩に重さ2トのしめ縄を渡し、切れず、落ちず、強く結びついていく豊後二見ヶ浦（同市上浦）や九州で最初に初日

の出が見られる鶴御崎灯台（同市鶴見）、ウミガメの産卵地の間越海岸（同市米水津）、恋人の聖地として認定されている県マリンカルチャーセンター（同市蒲江）など16カ所を掲載。16カ所のうち①1カ所に行きエピソードと場所が分かる写真を投稿②5カ所を巡り写真を投稿③2カ所を巡り写真を投稿④すると、①、②には抽選でそれぞれ1人に3万円、③には抽選で20人に地域特産品を贈る。

市あまべ商工会 市観光協会4支部 来月末までキャンペーン

投稿はインターネット交流サイト「フェイスブック」で、「佐伯市恋ロード」ページから「ピタッ」投稿」で行う。3月中旬に抽選をする。担当者は「九州で市の面積が一番広い佐伯市を周遊し、佐伯での思い出づくりにつなげてもらいたい」としている。

また、市は「空の公園」（同市米水津）と「たかひら展望公園」（同市蒲江）に、鳴らすと幸せになるとされる「幸せの鐘」、カップルが南京錠を掛けて永遠の愛を誓う場所も設置している。

（山田志朗）